

第 4 5 7 回 役 員 会 議 事 要 録

1 . 日 時 平成 3 0 年 4 月 1 6 日 (月) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 1 0 分

2 . 場 所 学 長 室

3 . 出 席 者 中 井 学 長、中 田 理 事 ・ 副 学 長、三 浦 理 事 ・ 副 学 長、伊 藤 理 事 ・ 副 学 長、
若 井 理 事 ・ 事 務 局 長
【 オ ブ ザ ー バ ー 出 席 】 塘 副 学 長、上 井 監 事、橋 本 監 事

4 . 欠 席 者 な し

5 . 審 議 事 項

(1) 平成 3 0 年 度 会 計 監 査 人 候 補 者 の 選 定 に つ い て 資 料 1

6 . 報 告 事 項

(1) 学 長 参 与 の 委 嘱 に つ い て 資 料 2

(2) 平成 2 9 年 度 内 部 監 査 報 告 に つ い て 資 料 3

(3) 実 習 農 場 の 契 約 完 了 に つ い て 資 料 4

(4) 役 員 の 授 業 担 当 に つ い て 資 料 5

【 確 認 事 項 】

第 4 5 6 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

【 審 議 事 項 】

(1) 平成 3 0 年 度 会 計 監 査 人 候 補 者 の 選 定 に つ い て

中 井 学 長 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、内 容 に つ い て は 監 査 室 か ら 説 明 す る と の 発 言 が あ っ た。

監 査 室 長 よ り、資 料 1 に 基 づ き、 会 計 監 査 人 候 補 者 に つ い て は、平 成 2 8 年 度 の 募 集 ・ 選 定 の 際、平 成 2 8 年 度 か ら 平 成 3 3 年 度 ま で の 複 数 年 度 に 係 る 候 補 者 と し て 選 定 し、平 成 2 9 年 度 以 降 は、毎 年 度、前 年 度 監 査 業 務 の 実 績 お よ び 次 年 度 監 査 提 案 書 を 本 学 が 評 価 ・ 検 証 し た 上 で 適 切 と 認 め ら れ た 場 合 に 限 り 候 補 者 と な る こ と と し て い た こ と、

平 成 2 9 年 度 業 務 実 績 及 び 平 成 3 0 年 度 監 査 提 案 書 を 評 価 ・ 検 証 し た 結 果、適 切 と 認 め ら れ る た め、「有 限 責 任 監 査 法 人 ト ー マ ツ」を 平 成 3 0 年 度 会 計 監 査 人 候 補 者 と し て 選 定 し た い 旨 説 明 が あ っ た。

審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、5 月 8 日 ま で に 文 部 科 学 大

臣に会計監査人候補者名簿を提出することが確認された。

【報告事項】

(1) 学長参与の委嘱について

中井学長より標記について報告があり、資料2に基づき、今年度の学長参与委嘱者について説明があった。

本議題は、運営会議に報告することが確認された。

(2) 平成29年度内部監査報告について

中井学長より標記について、内容については監査室から説明するとの発言があった。

監査室長より、資料3に基づき、平成29年度の内部監査項目「外部資金の経理」、「寄附金等の経理」、「情報セキュリティの状況、個人情報の漏えい」、「排水廃液等の管理」、及び昨年度実施した内部監査のフォローアップ監査の監査実施状況等について説明があった。

(3) 実習農場の契約完了について

中田理事・副学長より標記について報告があり、食農学類（仮称）の実習農場について、全ての契約が完了し、福島市農業委員会から正式に許可通知を受けたこと等の説明があった。

引き続き、農学系教育研究組織設置準備事務室長より、資料4に基づき、契約が完了した水田、畑、果樹園等の場所について説明があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(4) 役員の授業担当について

中田理事・副学長より、役員の併任及び副学長の授業担当について確認を行うとの発言があり、資料5に基づき、各理事・副学長から、学類・研究科授業科目の担当状況について説明があった。

(5) その他

なし。